



「心を動かす演技を」 全国高等学校演劇大会 最優秀賞受賞

舞台俳優
菊池 彩華さん(南野田)
Sayaka Kikuchi

キラリ東温この人なう No.100

輝く人にインタビュー

演劇の甲子園と称される「全国高等学校演劇大会」で愛媛県立松山高等学校が最優秀賞を受賞した。愛媛県勢では21年ぶりの快挙を、菊池彩華さん(17)は役と音響、二足の草鞋で支えた。「昔から人前に立つことが好きでした。高校の部活動紹介で先輩たちがマイクを使わずに自分の声だけで表現しているのを見て、演劇に惹き付けられました」

最優秀賞を受賞した「きょうは塾に行くふりをして」(越智優、曾我部マコト作)は、高校の演劇部のリハーサルを舞台にしたコメディ作品。コロナ禍で活動が阻まれ苦悩する姿も盛り込まれており、役柄をリアルな等身大の姿で表現したことが評価につながった。菊池さんは「優勝を目指す気持ちより、楽しく、仲良く、後悔のないように演じようと話し合いました」と大会を振り返り、「憧れの先輩たちのように、自分たちも部活の雰囲気大切にしたい」と抱負を語った。

「6月の引退まで後わずか。誰かの心を動かせるような演技をしたいです」

編集後記

1年間の育児休業が終わり、3月1日に復帰しました。きれいさっぱり忘れていた編集ソフトの使い方や記事の書き方を思い出しかけたタイミングで、異動により広報担当を(正式に)離れることに…。寂しすぎるので見かけたら気軽に声をかけてください！(小出)

早いものでまた1年の始まりがやってきました。最近「また広報の人来た」と言ってもらいました。今年度も皆さんにとって身近な広報でいたいと思います。(和田)

目次 Contents

02_特集 全力前進/08_令和5年度まちの予算/10_スイッチとうおん/14_公共施設の電話帳/16_子育てガイド/18_ふれあい広場/22_情報BOX/26_暮らしと健康のカレンダー/28_キラリ東温この人なう